

第9号

2023年
2月6日
(年4回発行)

国立がん研究センターがん対策研究所

がん情報ギフト かわら版

〈編集・発行〉国立がん研究センターがん対策研究所
がん情報ギフトプロジェクト事務局

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 ☎03-3547-5201(ex.1620)
https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/ganjoho_gift/index.html

2月16日、がん情報ギフト「結ぶ」事業新企画 実施報告会を開催します。

がん情報ギフト寄贈館がハブとなり、地域に広げる「がん情報ギフト「結ぶ」事業新企画」
として実施された5企画について、その取り組みを発表いただく報告会を2月16日に開催いたし
ます。がん情報ギフトを寄贈させていただいた図書館担当者、がん相談支援センター相談員、
都道府県がん対策担当者の方々を対象に、現在参加受付中です。ご参加をお待ちしています。

現在、参加受付中！

開催日時 2023年2月16日（木）10時00分～11時45分
(オンラインは9時50分にオープンします)

開催方法 Zoomウェビナーによるオンライン開催

対象 がん情報ギフト寄贈館担当者、がん相談支援
センター相談員、都道府県がん対策担当者

内容

あいさつ

国立がん研究センターがん対策研究所 事業統括
がん情報ギフトプロジェクトリーダー 若尾文彦

- がん情報ギフト「結ぶ」事業のねらい
～がん情報ギフト寄贈館がもっと知られ、
活用される場になるために～
国立がん研究センターがん対策研究所
がん情報提供部患者市民連携推進室長 八巻知香子
- 実施報告
 - 鹿角市立花輪図書館（秋田県鹿角市）
 - 岐阜市民病院（岐阜県岐阜市）
 - 長島輪中図書館（三重県桑名市）
 - 堺市立健康福祉プラザ（大阪府堺市）
 - 埼玉県立久喜図書館（埼玉県久喜市）
- パネルディスカッション※
「連携をするときの難しさは何か」「難しさにどのよう
に対応したか」「今後どのように活かしていくか」を
テーマにディスカッション

申込方法

- 参加費：無料
- 定員：オンライン参加400名まで ※先着順
- 参加締切：2月15日
- 参加申込：事前登録制

参加申込は
こちら



※パネリスト：

実施5企画の各代表者の皆さま
浦安市立図書館 柚木聖様
石川県立図書館・慶應義塾大学 田村俊作様

4. 総評

石川県立図書館館長・慶應義塾大学名誉教授
田村俊作 様

クロージング

国立がん研究センターがん対策研究所
がん情報提供部患者市民連携推進室長
八巻知香子

* 次頁へ続く

がん情報ギフト「結ぶ」事業新企画の5企画

	企画名	実施機関	概要
1	くわなキャンサープロジェクト「むすぶ」	長島輪中図書館 (三重県桑名市)	長島輪中図書館、桑名市保健医療課、桑名市総合医療センターがん相談支援センターが「くわなキャンサープロジェクト」として連携し2022年10月16日にイベントを開催した。
2	本で結ぶラジオでつながる 身近ながん情報	鹿角市立花輪図書館 (秋田県鹿角市)	地域のコミュニティFMの番組を通して、以下の情報提供を行った。①国立がん研究センターの巡回展示の紹介 ②図書館スタッフからがんに関する書籍、がん情報ギフト常設設置コーナーの紹介 ③市の担当課、医療従事者より、がん検診啓発、がんに関する豆知識のお話し
3	繋ぐ～図書館からがん相談支援センターへ～	岐阜市民病院 (岐阜県岐阜市)	みんなの森ぎふメディアコスモス（岐阜市立中央図書館及びドキドキテラス）にて、がん相談支援センターの紹介と正しいがん情報の調べ方を周知する。
4	堺がん連携チーム「障害者週間フェスティバルががん情報コーナーブース出展並びにパネル展示」	堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター（大阪府堺市）	堺市立健康福祉プラザの障害者週間フェスティバルにて、がん情報の紹介ブース出展とパネル展示を行う。実施にあたっては、がん診療連携拠点病院、市健康医療推進課、点字図書館、公共図書館の各専門員が連携を取り運営を行う。
5	がん情報を届ける AYA世代から大人まで	埼玉県立久喜図書館 (埼玉県)	『がん情報リサーチガイド@埼玉』を作成し、図書館と医療機関、行政機関が連携して関係機関、県民へ配布し周知を図ることで、がん患者をはじめ、県民の正しいがん情報の入手に寄与する。あわせてAYA世代に向けたがん情報チラシ及びポスターを作成・配布し、エビデンスに基づく正しい情報の探し方の理解促進にも寄与する。

* 2022年度国立がん研究センターがん情報ギフト「結ぶ」事業新企画は、「公益財団法人 正力厚生会 2022年度助成金」によって実施します。

メーリングリストの利用を開始しました！

がん情報ギフトプロジェクトでは、ギフト寄贈館の皆様への連絡を迅速に行うため、また寄贈館の間の交流に役立てていただくため、寄贈館限定のメーリングリスト（以下、本ML）の運用を開始しました。

本MLは、これまでがん情報ギフト事務局から寄贈館の皆さまへの一方向的なメール発信でしたが、がん情報ギフト寄贈館の間の情報交換や話し合う場として利用いただけます。ご利用はがん情報ギフト寄贈館のご担当者様が対象です。ぜひご活用ください。

なお、担当者様のご変更があった際は、これまで行っていたフォームにてご変更ください。2営業日後の16時のタイミングで、メーリングリストに反映されることとなります。

3月末日に「更新資料」をお届け予定です！

がん情報ギフトの「更新資料」として、『肺がん』『大腸がん（結腸がん・直腸がん）』『腎がん（腎細胞がん）』『小児のリンパ腫』『小児の神経芽腫』『小児の脳腫瘍』『小児の胚細胞腫瘍』『小児の白血病』と、『知っておきたいがんのこと』（作成：住友生命保険相互会社 監修：国立がん研究センター）を、3月末日頃にお届けする予定です。

2023年度の補充リクエスト予定

2023年度の補充リクエストは、下記の日程・内容にて実施します。

実施日程：

- 【第1回】 締切：2023年3月26日
出荷：2023年5月12日
- 【第2回】 締切：2023年7月30日
出荷：2023年9月15日
- 【第3回】 締切：2023年11月26日
出荷：2024年1月12日

ラインナップ：

- 「がん相談支援センターにご相談ください」
- 「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」
- 「胃がん」「大腸がん」「肺がん」「乳がん」
- 「家族ががんになったとき」「緩和ケア」
- 「科学的根拠に基づくがん予防」
- 「もしも、がんになったら」（三つ折ちらし）

「がんを身近に考える」図書展示キットの巡回が、3月期で終了になります。

「がんを身近に考える」図書展示キットを、全国の図書館にて巡回させています。この取り組みは「巡回展示」と称し、「がん情報ギフトプロジェクト企画（正力厚生会支援）」として実施しています。展示キットは、がんの患者さんが直面する食事、就労、経済面などの生活上の課題について、6つのテーマをもとに選書しています。周囲の誰かががんに罹患した場合を想定し、がんに罹患していない方にも手に取っていただけるようなブックリストになっています。併せてパネル掲示も実施しています。なお、この企画は本年3月を以って終了いたします。

2020年4月から北海道内にて、同年7月から三重県内にて、そして2021年2月からは大阪府内にてそれぞれ一年間キットを巡回させ、2021年10月からはキット数を増やし、全国を対象を広げて実施してきました。終了を迎える本年3月までに巡回した図書館は、合計105館になります。終了後、展示キットは希望があった都道府県立図書館に引き取っていただき、活用される予定です（現在調整中）。

ブックリストはデータにてご提供可能です。ご希望の場合は、[がん情報ギフトプロジェクト事務局へメール（ganjoho-gift@ncc.go.jp）](mailto:ganjoho-gift@ncc.go.jp)にてご連絡ください。



長岡市立中央図書館（新潟県）
（2022年7月開催）

▶開催予定（2023年2月～2023年3月）

2023年2月	山武市立成東図書館（千葉県）・和歌山県立図書館（和歌山県）・愛媛県立図書館 図書館（愛媛県）・瀬戸市立図書館（愛知県）・三重県立図書館（三重県）
2023年3月	市原市中央図書館（千葉県）・西宮市立中央図書館（兵庫県）・北区立中央図書館 （東京都）・松坂市立松坂図書館（三重県）

編集後記

本紙1面掲載・がん情報ギフト「結ぶ」事業新企画 実施報告会を2月16日に開催します。5企画のご報告のほか、パネルディスカッションも実施します。がん情報ギフト寄贈館と他の関連機関との連携した取り組みが、確かながん情報やがん相談支援センターの周知につながることを確認し、「連携」に向けたスタートあるいは拡充・発展の機会にできればと思います。スタッフ一同、ご参加をお待ちしています！